

平成 2 9 年 労働者死傷病報告受理状況

平塚

労働基準監督署

(1 0 月 末 現 在)

業 種	当 年 (平成 2 9 年)	前 年 (平成 2 8 年)	増減数	増減率
01 食料品製造	8 (1)	16	-8 (1)	-50.0%
02 繊維工業				
03 衣服その他の繊維	1		1	
04 木材・木製品				
05 家具・装備品				
06 パルプ等	2	3	-1	-33.3%
07 印刷・製本		1	-1	-100.0%
08 化学工業	8 (1)	10	-2 (1)	-20.0%
09 窯業土石	5	6	-1	-16.7%
10 鉄鋼業	4		4	
11 非鉄金属		3	-3	-100.0%
12 金属製品	8	11	-3	-27.3%
13 一般機械器具	3	4	-1	-25.0%
14 電気機械器具	6	6		
15 輸送機械製造	11	5	6	120.0%
16 電気・ガス				
17 その他の製造	6	6		
01 製造業小計	62 (2)	71	-9 (2)	-12.7%
02 鉱業小計				
01 土木工事	5	15	-10	-66.7%
01 鉄骨・鉄筋家屋	3	4	-1	-25.0%
02 木造家屋建築	2	7	-5	-71.4%
03 建築設備工事	2	1	1	100.0%
09 その他の建築工事	13	14	-1	-7.1%
02 建築工事	20	26	-6	-23.1%
03 その他の建設	7	1	6	600.0%
03 建設業小計	32	42	-10	-23.8%
01 鉄道等				
02 道路旅客	13	22	-9	-40.9%
03 道路貨物運送	29	29		
04 その他の運輸交通				
04 運輸交通業小計	42	51	-9	-17.6%
01 陸上貨物	4	6	-2	-33.3%
02 港湾運送業				
05 貨物取扱小計	4	6	-2	-33.3%
01 農業		3	-3	-100.0%
02 林業	3	2	1	50.0%
06 農林業小計	3	5	-2	-40.0%
01 畜産業				
02 水産業				
07 畜産・水産業小計				
01 卸売業	1	2	-1	-50.0%
02 小売業	49	49		
03 理美容業				
04 その他の商業	1	1		
08 商業	51	52	-1	-1.9%
01 金融業	5	1	4	400.0%
02 広告・あっせん	1 (1)	2	-1 (1)	-50.0%
09 金融広告業	6 (1)	3	3 (1)	100.0%
10 映画・演劇業				
11 通信業	2	7	-5	-71.4%
12 教育研究	4	2	2	100.0%
01 医療保健業	9	15	-6	-40.0%
02 社会福祉施設	24	16	8	50.0%
03 その他の保健衛生				
13 保健衛生業	33	31	2	6.5%
01 旅館業	3		3	
02 飲食店	19	20	-1	-5.0%
03 その他の接客	10	13	-3	-23.1%
14 接客娯楽	32	33	-1	-3.0%
15 清掃・と畜	21	22	-1	-4.5%
16 官公署	1		1	
01 派遣業				
02 その他の事業	9	11	-2	-18.2%
17 その他の事業	9	11	-2	-18.2%
合 計	302 (3)	336	-34 (3)	-10.1%

各欄左側の数字は休業 4 日以上 の 災 害 件 数、右側 () 内は死亡災害件数 (内数)